

長岡市が4カ国語に対応した、外国人のための防災情報カードを作成

長岡市は、災害時や緊急時に知っておくと便利なアプリや連絡先などの情報を一枚にまとめた「外国人のための防災情報カード」を作成しました。長岡市に住民登録されている中国、ベトナムなど51カ国・地域出身の2,392人(令和2年7月現在)に対して、災害に対する意識を高めてもらおうと1人1枚ずつ配布しました。

カードは、英語、中国語、ベトナム語の3カ国語に対応し、それぞれやさしい日本語にも対応しています。災害時にさまざまな言語で情報発信するアプリや、市のウェブサイトやFacebookのQRコード、コミュニティFMの周波数、消防、警察の緊急通話の電話番号などの情報を掲載しています。折りたたむとカードサイズになり、財布などに入れて持ち運ぶことができるようになっています。

長岡市の担当者は、「外国人は災害時の対応が分からないことが多いため、いつも持ち歩いて、災害に備えて欲しい。」と話しています。

「外国人のための防災情報カード」は、下記のURLからダウンロードして利用することができます。

◆ <https://www.city.nagaoka.niigata.jp/kurashi/cate13/chikyuhiroba/file/dp-card.pdf>



(令和2年9月作成)

問い合わせ先

長岡市国際交流センター

電話：0258-39-2714

メール：kouryu-c@city.nagaoka.lg.jp